

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成22年4月分)

大 阪 市 港 湾 局

大阪湾広域臨海環境整備センター

# 目 次

## I 事後調査の概要

1. 調査概要 .....	I - 1
2. 工事の実施状況 .....	I - 3
3. 調査結果の概要 .....	I - 4

## II 事後調査結果

1. 大気質 .....	II - 1
2. 水質 .....	II - 9
3. 騒音・低周波空気振動.....	II - 14

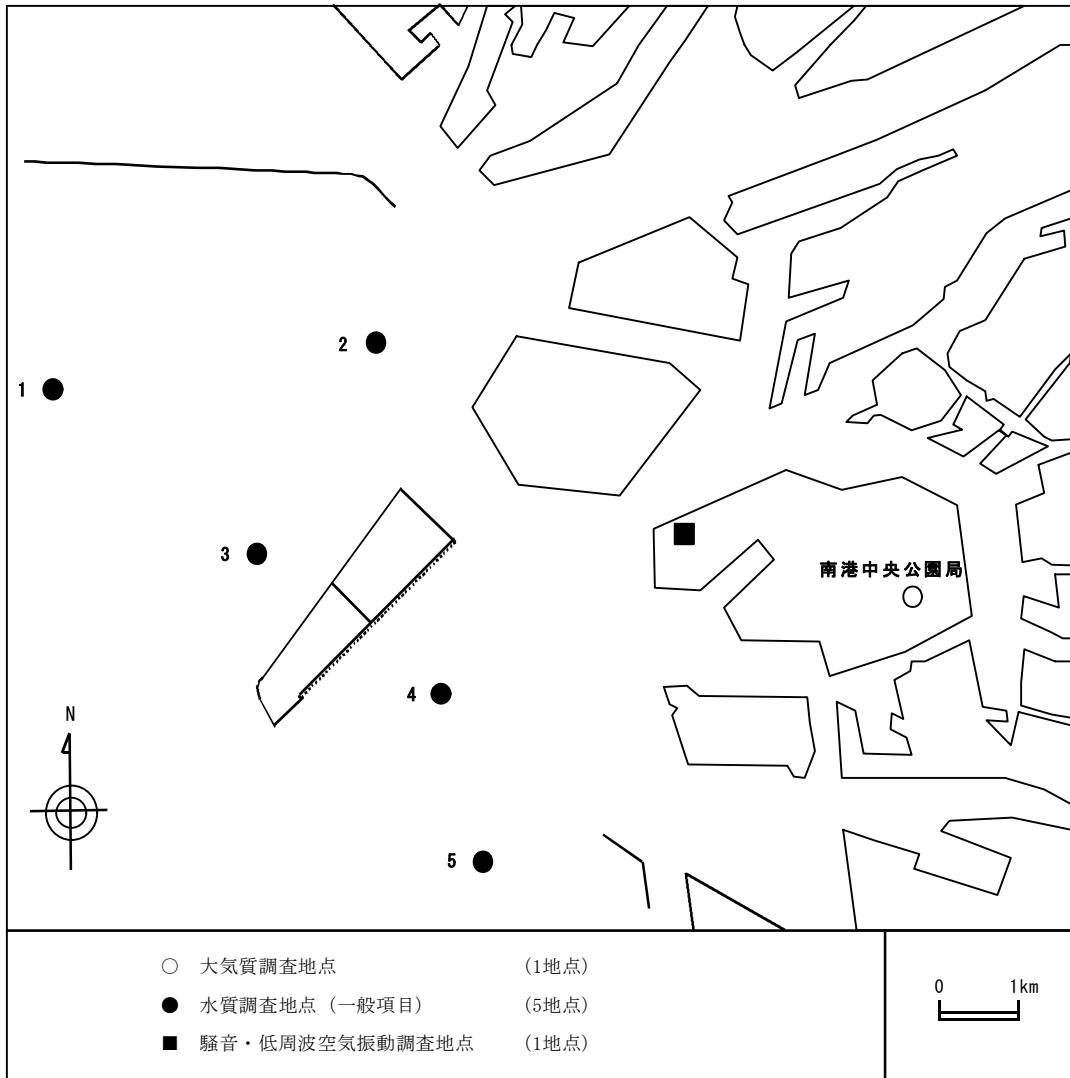
## I 事後調査の概要

## 1. 調査概要

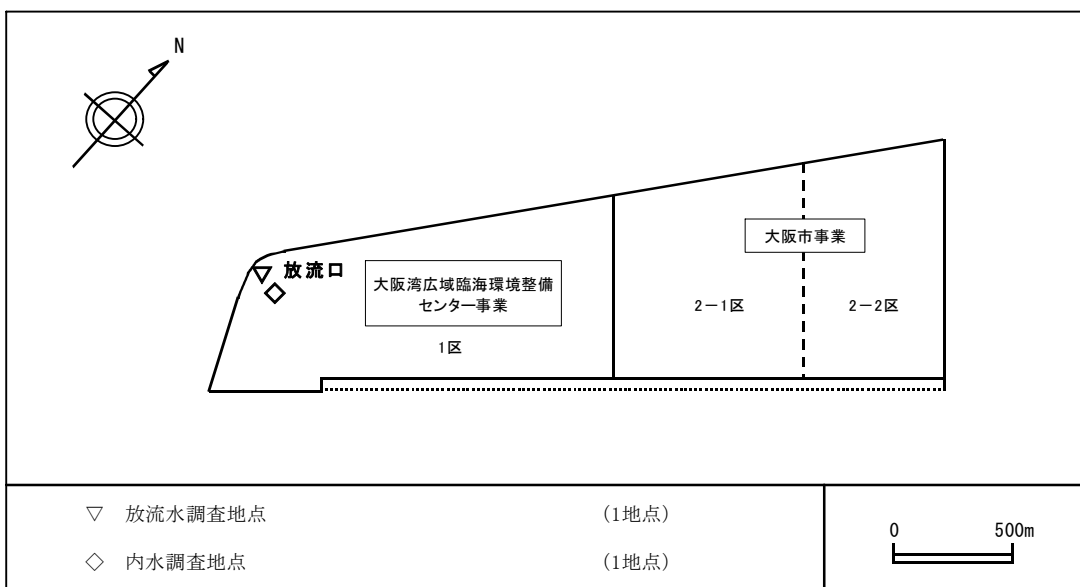
「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 22 年 4 月（大気質、水質、騒音・低周波空気振動）の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要（平成 22 年 4 月）

環境項目		調査項目	調査地点等	調査期間等
大気質	一般環境	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> ) 窒素酸化物(NO <sub>2</sub> ,NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1 点 南港中央公園局	平成 22 年 4 月 1 日 ～30 日  (通年連続)
水質	一般項目	水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N)、全磷(T-P) 透明度、水温、塩分、濁度、 浮遊物質(SS)、クロロフィル a	5 点 (1～5) × 2 層 上層：海面下 1m 下層：海底面上 2m	平成 22 年 4 月 20 日  (1 回/月)
	埋立中の濁り等監視 (廃棄物処分場周辺)	放流水及び内水	濁度、水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1 点 平成 22 年 4 月 1 日 ～30 日  (連続測定)
			浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1 点 内水 1 点 (処理原水) 平成 22 年 4 月 1、8、 15、20、27 日  (1 回/週)
		水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	平成 22 年 4 月 20 日  (1 回/月)	
		全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質、大腸菌群数	平成 22 年 4 月 20 日  (4 回/年)	
騒音・ 低周波空気振動	騒音レベル (L <sub>5</sub> 、L <sub>50</sub> 、L <sub>95</sub> 、L <sub>eq</sub> ) 低周波空気振動音圧レベル (L <sub>5</sub> 、L <sub>50</sub> 、L <sub>95</sub> 、L <sub>max</sub> )	1 点 大阪南港野鳥園	平成 22 年 4 月 21 日 ～22 日  (2 回/年)	



図一1(1) 調査地点(大気質、水質(一般項目)、騒音・低周波空気振動)(平成 22 年 4 月)

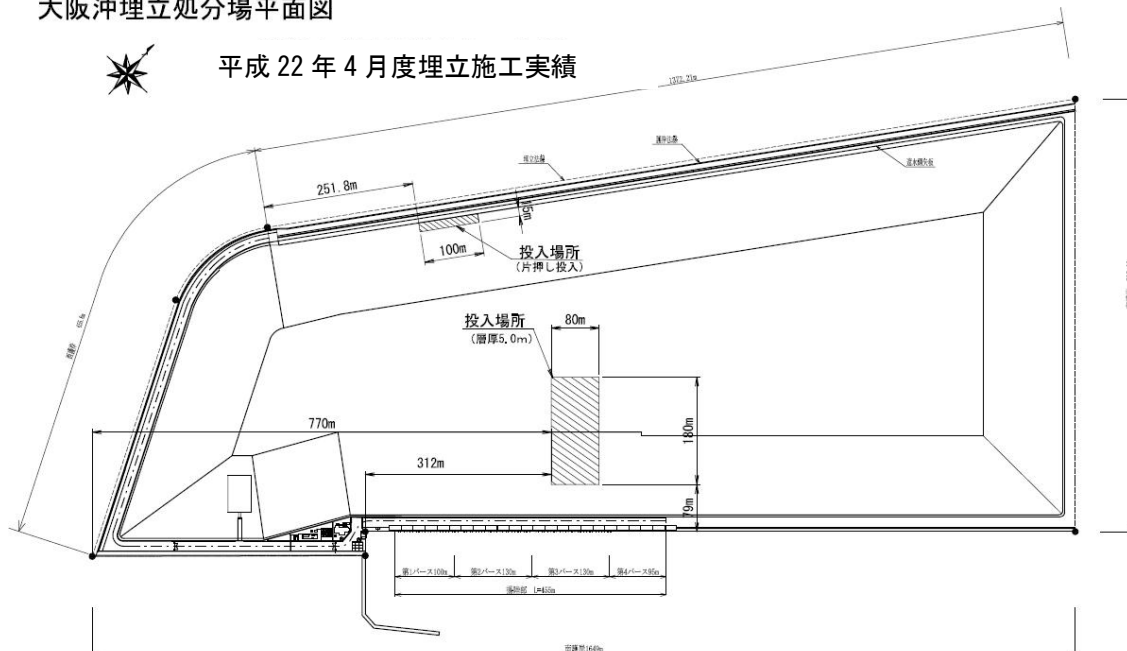


図一1(2) 調査地点(水質(放流水及び内水))(平成 22 年 4 月)

## 2. 工事の実施状況

平成 22 年 4 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。

大阪沖埋立処分場平面図



埋立量 (m <sup>3</sup> )	進捗率 (%)
306,549	2.2

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m<sup>3</sup>

図-2 工事の実施状況 (平成 22 年 4 月)

### 3. 調査結果の概要

#### (1) 大気質

##### 1) 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.006ppmであった。また、日平均値の最高値は0.012ppm、1時間値の最高値は0.038ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04ppm、1時間値:0.1ppm)を下回っていた。

##### 2) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.027ppmであった。また、日平均値の最高値は0.051ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04~0.06ppmのゾーン内またはそれ以下)の範囲内であった。

##### 3) 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粒子状物質(SPM)の月平均値は、0.024mg/m<sup>3</sup>であった。また、日平均値の最高値は0.045mg/m<sup>3</sup>、1時間値の最高値は0.079mg/m<sup>3</sup>であり、環境基準値(日平均値:0.10mg/m<sup>3</sup>、1時間値:0.20mg/m<sup>3</sup>)を下回っていた。

注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

#### (2) 水質(一般項目)

##### 1) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度(pH)は上層で8.3~8.5、下層で8.1~8.3の範囲にあり、上層では調査地点1、3、4及び5において環境基準値(7.8以上8.3以下)の上限値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(8.4)、調査地点3(8.4)、調査地点4(8.5)、調査地点5(8.4)であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は、上層で7.7~8.6であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

##### 2) 化学的酸素要求量 (COD)

化学的酸素要求量(COD)は上層で2.7~4.3mg/L、下層で1.2~1.6mg/Lの範囲にあり、上層では調査地点1、2及び3において環境基準値(3mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(4.3mg/L)、調査地点2(4.2mg/L)、調査地点3(3.2mg/L)であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は、上層で1.6~4.9mg/L(平均値:3.2mg/L)であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

### 3) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で 10~11 mg/L、下層で 6.7~8.0mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (5mg/L) を満たしていた。

### 4) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で 0.43~0.93mg/L、下層で 0.08~0.20mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1、2 及び 3 において環境基準値 (0.6mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.83mg/L)、調査地点 2 (0.93mg/L)、調査地点 3 (0.65mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は、0.46~2.1mg/L (平均値 : 1.0mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

### 5) 全リン (T-P)

全リン (T-P) は上層で 0.070~0.14mg/L、下層で 0.032~0.040mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値 (0.05mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.12mg/L)、調査地点 2 (0.14mg/L)、調査地点 3 (0.10mg/L)、調査地点 4 (0.070mg/L)、調査地点 5 (0.098mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は、0.021~0.15mg/L (平均値 : 0.077mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

### 6) 濁度

濁度は上層で 5~8 度(カリン)、下層で 2~4 度(カリン)の範囲であった。

### 7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 4~7mg/L、下層で 2~5mg/L の範囲であった。

### 8) クロフィル a

クロフィル a は上層で 20~53  $\mu$ g/L の範囲であった。下層ではいずれも 1  $\mu$ g/L であった。



### (3) 水質（放流水及び内水）

#### 1) 放流水（連続測定）

濁度は、0.4～1.4度(カリン)（平均値 0.7度(カリン)）の範囲であった。

水温は、10.1～14.8℃（平均値 12.5℃）の範囲であった。

pHは、7.7～8.5の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値（5.0以上9.0以下）の範囲内であった。

CODは、2.0～3.9mg/L（平均値 3.3mg/L）の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（40mg/L）を下回っていた。

DOは、No.1接触酸化槽において9.9～10.0mg/L（平均値 10.0mg/L）、No.2接触酸化槽において8.6～10.0mg/L（平均値 9.4mg/L）の範囲であった。

注：1. 水温は、分配槽の温度を測定。

2. DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

#### 2) 放流水、内水

##### ①放流水

SSは、1.2～3.2mg/L（平均値 1.8mg/L）の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値（60mg/L）及び管理目標値（50mg/L）を下回っていた。

FSSは、全測定を通じて報告下限値未満（<1mg/L）であった。

pHは、8.4であり、放流水の基準値の範囲内であった。

CODは、7.1mg/Lであり、放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（40mg/L）を下回っていた。

T-Nは、1.5mg/Lであり、放流水の基準値（120mg/L、日間平均 60mg/L）及び管理目標値（30mg/L）を下回っていた。

T-Pは、0.13mg/Lであり、放流水の基準値（16mg/L、日間平均 8mg/L）及び管理目標値（4mg/L）を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、0.6mg/Lであり、放流水の基準値（鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L）を下回っていた。

大腸菌群数は、0個/cm<sup>3</sup>であり、放流水の基準値（日間平均 3000個/cm<sup>3</sup>）を下回っていた。

##### ②内水

SSは、4.5～9.4mg/L（平均値 6.5mg/L）の範囲であった。

FSSは、1.9～4.7mg/L（平均値 2.8mg/L）の範囲であった。

pHは8.8、CODは8.8mg/L、T-Nは1.7mg/L、T-Pは0.17mg/L、n-ヘキサン抽出物質は0.7mg/L、大腸菌群数は0個/cm<sup>3</sup>であった。

#### (4) 騒音・低周波空気振動

##### 1) 騒音

環境騒音の騒音レベル ( $L_{eq}$ ) は、昼間（午前 6 時～午後 10 時）は平均値 51 デシベル、夜間（午後 10 時～午前 6 時）は平均値 45 デシベルであり、いずれも環境基準値（昼間 60 デシベル、夜間 50 デシベル）以下であった。

##### 2) 低周波空気振動

低周波空気振動の音圧レベル ( $L_{50}$ ) は、作業時間帯（午前 9 時～午後 6 時）において平均値 72 デシベルであり、環境影響評価時の予測値（73 デシベル）以下であった。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項 目	基 準 値
二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項 目	基 準 値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

注：水素イオン濃度、化学的酸素要求量及び溶存酸素量の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

(3) 騒音（道路に面する地域以外の地域）

地域の 類型	基 準 値	
	昼 間	夜 間
C	60デシベル以下	50デシベル以下

注：1. 時間の区分は以下のとおりである。

昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～午前6時

2. 騒音の評価手法は、等価騒音レベルによるものとし、時間の区分ごとの全時間を通じた等価騒音レベルによって評価することを原則とする。

## 2. 規制基準等

### (1) 水質（一般項目・放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L
	浮遊物質 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L
	窒素含有量 (T-N)	120mg/L (日間平均60mg/L) 以下	30mg/L
	燐含有量 (T-P)	16mg/L (日間平均 8mg/L) 以下	4mg/L
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L以下 動植物油脂類含有量 : 30mg/L以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000個/cm <sup>3</sup> 以下	同左

注：放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋。

## II 事後調查結果

大気質測定結果総括表〔平成22年4月分〕

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	719
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	3
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	714
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	717
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果[平成22年4月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.004	0.014
	2 (金)	0.004	0.009
	3 (土)	0.006	0.017
	4 (日)	0.006	0.011
	5 (月)	0.010	0.025
	6 (火)	0.012	0.027
	7 (水)	0.004	0.008
	8 (木)	0.006	0.012
	9 (金)	0.005	0.007
	10 (土)	0.006	0.011
別	11 (日)	0.006	0.010
	12 (月)	0.002	0.005
	13 (火)	0.005	0.010
	14 (水)	0.004	0.006
	15 (木)	0.002	0.003
	16 (金)	0.002	0.004
	17 (土)	0.005	0.012
	18 (日)	0.010	0.021
	19 (月)	0.009	0.015
	20 (火)	0.003	0.009
値	21 (水)	0.006	0.016
	22 (木)	0.002	0.005
	23 (金)	0.003	0.007
	24 (土)	0.005	0.009
	25 (日)	0.008	0.015
	26 (月)	0.010	0.021
	27 (火)	0.004	0.010
	28 (水)	0.011	0.038
	29 (木)	0.007	0.012
	30 (金)	0.007	0.011
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		719	
月平均値 (ppm)		0.006	
日平均値の最高値 (ppm)		0.012	
1時間値の最高値 (ppm)		0.038	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果[平成22年4月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.038	0.152
	2 (金)	0.004	0.019
	3 (土)	0.013	0.087
	4 (日)	0.002	0.004
	5 (月)	0.029	0.110
	6 (火)	0.022	0.117
	7 (水)	0.003	0.013
	8 (木)	0.005	0.012
	9 (金)	0.006	0.030
	10 (土)	0.003	0.011
別	11 (日)	0.003	0.012
	12 (月)	0.030	0.095
	13 (火)	0.009	0.031
	14 (水)	0.002	0.007
	15 (木)	0.004	0.009
	16 (金)	0.011	0.032
	17 (土)	0.002	0.006
	18 (日)	0.003	0.023
	19 (月)	0.011	0.067
	20 (火)	0.008	0.039
値	21 (水)	0.004	0.013
	22 (木)	0.012	0.040
	23 (金)	0.004	0.012
	24 (土)	0.002	0.005
	25 (日)	0.003	0.015
	26 (月)	0.015	0.068
	27 (火)	0.003	0.013
	28 (水)	0.006	0.043
	29 (木)	0.001	0.001
	30 (金)	0.001	0.005
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		714	
月平均値 (ppm)		0.009	
日平均値の最高値 (ppm)		0.038	
1時間値の最高値 (ppm)		0.152	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。



二酸化窒素測定結果[平成22年4月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.032	0.064
	2 (金)	0.020	0.043
	3 (土)	0.025	0.050
	4 (日)	0.020	0.051
	5 (月)	0.051	0.074
	6 (火)	0.040	0.067
	7 (水)	0.018	0.032
	8 (木)	0.029	0.059
	9 (金)	0.028	0.058
	10 (土)	0.024	0.038
別	11 (日)	0.023	0.040
	12 (月)	0.034	0.052
	13 (火)	0.025	0.037
	14 (水)	0.011	0.021
	15 (木)	0.016	0.029
	16 (金)	0.029	0.040
	17 (土)	0.016	0.028
	18 (日)	0.027	0.041
	19 (月)	0.035	0.059
	20 (火)	0.030	0.050
値	21 (水)	0.022	0.040
	22 (木)	0.028	0.048
	23 (金)	0.022	0.035
	24 (土)	0.019	0.030
	25 (日)	0.026	0.058
	26 (月)	0.047	0.064
	27 (火)	0.029	0.042
	28 (水)	0.033	0.080
	29 (木)	0.015	0.046
	30 (金)	0.020	0.039
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		714	
月平均値 (ppm)		0.027	
日平均値の最高値 (ppm)		0.051	
1時間値の最高値 (ppm)		0.080	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の 時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下 の日数 (日)		3	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。  
 その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）  
 は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物(NO+NO<sub>2</sub>)測定結果[平成22年4月分]

測 定 局		南港中央公園		
		日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	
日	1 (木)	0.071	45.8	0.215
	2 (金)	0.024	82.6	0.062
	3 (土)	0.038	65.1	0.134
	4 (日)	0.022	92.8	0.052
	5 (月)	0.080	63.7	0.162
	6 (火)	0.062	64.4	0.174
	7 (水)	0.021	87.0	0.045
	8 (木)	0.034	84.9	0.070
	9 (金)	0.034	81.2	0.086
	10 (土)	0.027	89.8	0.045
別	11 (日)	0.026	88.0	0.048
	12 (月)	0.064	52.8	0.143
	13 (火)	0.034	73.0	0.064
	14 (水)	0.014	83.3	0.028
	15 (木)	0.020	82.0	0.038
	16 (金)	0.040	72.9	0.072
	17 (土)	0.018	89.3	0.029
	18 (日)	0.030	90.3	0.059
	19 (月)	0.046	76.7	0.119
	20 (火)	0.038	79.4	0.089
値	21 (水)	0.026	85.9	0.048
	22 (木)	0.039	70.5	0.088
	23 (金)	0.026	84.3	0.046
	24 (土)	0.021	91.6	0.035
	25 (日)	0.028	90.7	0.066
	26 (月)	0.062	75.5	0.116
	27 (火)	0.033	89.4	0.055
	28 (水)	0.039	85.0	0.119
	29 (木)	0.016	93.7	0.047
	30 (金)	0.021	93.0	0.044
有 効 測 定 日 数 (日)		30		
測 定 時 間 (時間)		714		
月 平 均 値 (ppm)		0.035		
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.080		
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.215		
月 平 均 値 NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		75.4		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>)

$$= \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}$$

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果[平成22年4月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )
日	1 (木)	0.029	0.061
	2 (金)	0.022	0.050
	3 (土)	0.031	0.049
	4 (日)	0.030	0.051
	5 (月)	0.045	0.063
	6 (火)	0.045	0.079
	7 (水)	0.018	0.038
	8 (木)	0.020	0.032
	9 (金)	0.019	0.035
	10 (土)	0.021	0.042
別	11 (日)	0.023	0.043
	12 (月)	0.021	0.044
	13 (火)	0.015	0.033
	14 (水)	0.022	0.036
	15 (木)	0.014	0.033
	16 (金)	0.019	0.045
	17 (土)	0.019	0.047
	18 (日)	0.036	0.069
	19 (月)	0.034	0.054
	20 (火)	0.018	0.046
値	21 (水)	0.015	0.029
	22 (木)	0.012	0.033
	23 (金)	0.013	0.038
	24 (土)	0.015	0.037
	25 (日)	0.020	0.041
	26 (月)	0.028	0.056
	27 (火)	0.018	0.032
	28 (水)	0.025	0.051
	29 (木)	0.029	0.044
	30 (金)	0.034	0.054
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		717	
月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.024	
日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.045	
1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.079	
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成22年4月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向  16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (木)	2.0	4.1	SSW	S
	2 (金)	2.6	5.3	N	N
	3 (土)	2.1	5.0	N	N
	4 (日)	1.3	2.7	WNW	WNW
	5 (月)	1.2	3.1	WNW	WNW
	6 (火)	1.3	2.6	WNW	SSW
	7 (水)	3.5	5.3	N	N
	8 (木)	1.9	3.8	WSW	NNE, WSW
	9 (金)	2.3	4.4	E	E
	10 (土)	1.6	4.1	WNW	NNE, WNW
別	11 (日)	1.3	3.2	WNW	N
	12 (月)	1.6	3.8	NNE	N
	13 (火)	2.0	4.4	WSW, NW	WSW
	14 (水)	2.3	3.7	N	WNW
	15 (木)	1.8	3.0	N	N
	16 (金)	1.2	2.3	WNW	N
	17 (土)	1.5	3.2	W	SW, WNW
	18 (日)	0.9	2.0	W	E, SW, WNW
	19 (月)	1.3	2.8	WNW	WSW, WNW
	20 (火)	1.8	3.9	NE	NNE, NE
値	21 (水)	2.1	3.5	NNW	N
	22 (木)	2.2	2.9	NNE	N
	23 (金)	2.2	3.4	NNW	N
	24 (土)	1.4	3.4	N	N
	25 (日)	1.0	2.4	SW	SE, W, WNW
	26 (月)	1.2	3.4	WSW	E, SE, WNW, NW, NNW
	27 (火)	2.2	4.3	ESE	ESE
	28 (水)	1.5	3.5	WSW	WSW
	29 (木)	2.4	6.8	WNW	SW
	30 (金)	1.6	2.7	W	W
測定時間（時間）		720			
月平均風速（m/s）		1.8			
月最大風速（m/s）		6.8			
月最多風向（16方位）		N			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成22年4月分]

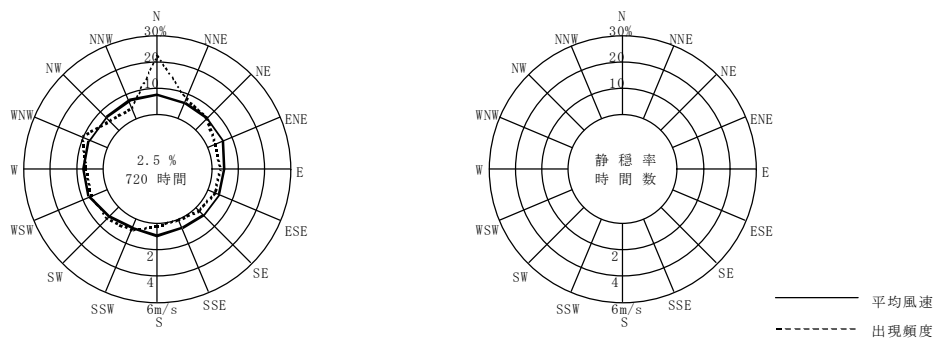
項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		60	45	27	26	27	18	5	11	36	45	47	46	75	38	32	164	18	720
頻度 (%)		8.3	6.3	3.8	3.6	3.8	2.5	0.7	1.5	5.0	6.3	6.5	6.4	10.4	5.3	4.4	22.8	2.5	—
平均風速(m/s)		1.3	1.3	1.3	1.0	1.0	0.9	0.8	1.0	0.8	1.1	1.5	1.5	1.5	1.4	1.5	1.5	0.3	—

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

測定局: 南港中央公園局

風向風速計高さ: 14.2m

凡例



注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成22年4月分]

水質調査結果（一般項目）

[平成22年4月分]

調査日：平成22年4月20日

調査点 項目		調査点					最小値 ~ 最大値	平均値
		1	2	3	4	5		
時刻		8:50	8:30	9:05	9:45	9:30	—	—
透明度 [m]		1.4	1.8	2.0	2.2	2.2	1.4 ~ 2.2	1.9
水温 [°C]		13.8	14.3	13.5	14.1	13.9	13.5 ~ 14.3	13.9
		12.6	12.9	13.0	13.0	13.1	12.6 ~ 13.1	12.9
塩分 [—]		21.7	22.2	26.0	25.9	27.6	21.7 ~ 27.6	24.7
		31.8	32.0	32.0	32.1	31.9	31.8 ~ 32.1	32.0
濁度 [度(カリン)]		8	6	5	5	5	5 ~ 8	6
		3	2	3	4	3	2 ~ 4	3
浮遊物質量 (SS) [mg/L]		7	6	5	5	4	4 ~ 7	5
		3	5	2	5	4	2 ~ 5	4
水素イオン濃度 (pH) [—]		8.4	8.3	8.4	8.5	8.4	8.3 ~ 8.5	—
		8.2	8.1	8.3	8.3	8.3	8.1 ~ 8.3	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]		4.3	4.2	3.2	2.8	2.7	2.7 ~ 4.3	3.4
		1.3	1.6	1.2	1.2	1.2	1.2 ~ 1.6	1.3
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	11	11	10	11	10	10 ~ 11	11
	飽和度 [%]	7.7	6.7	7.8	7.3	8.0	6.7 ~ 8.0	7.5
全窒素 (T-N) [mg/L]		122	123	113	126	115	113 ~ 126	120
		88	77	90	85	93	77 ~ 93	87
全窒素 (T-N) [mg/L]		0.83	0.93	0.65	0.58	0.43	0.43 ~ 0.93	0.68
		0.20	0.15	0.08	0.13	0.10	0.08 ~ 0.20	0.13
全燐 (T-P) [mg/L]		0.12	0.14	0.10	0.070	0.098	0.070 ~ 0.14	0.11
		0.037	0.040	0.032	0.034	0.033	0.032 ~ 0.040	0.035
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]		53	41	28	23	20	20 ~ 53	33
		1	1	1	1	1	1 ~ 1	1

注) 上段：上層（海面下1m）  
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
------

水質様式第 6 号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定：総括））

[平成 22 年 4 月分]

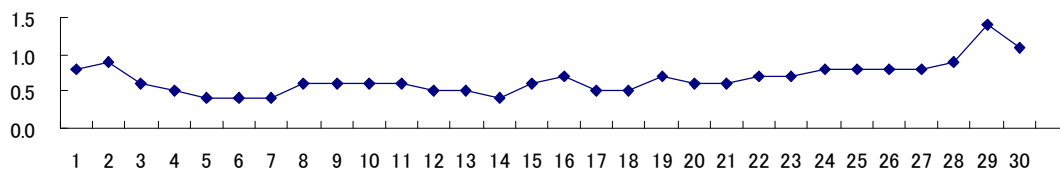
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	0.4	～	1.4	0.7
水温	[°C]	10.1	～	14.8	12.5
pH	[－]	7.7	～	8.5	－
COD	[mg/L]	2.0	～	3.9	3.3
DO (No. 1)	[mg/L]	9.9	～	10.0	10.0
DO (No. 2)	[mg/L]	8.6	～	10.0	9.4
特記事項		・水温は、分配槽の温度を測定 ・DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。			

水質様式第7号

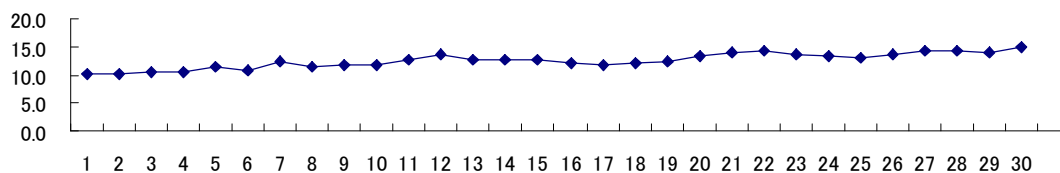
水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定））

[平成 22 年 4 月分]

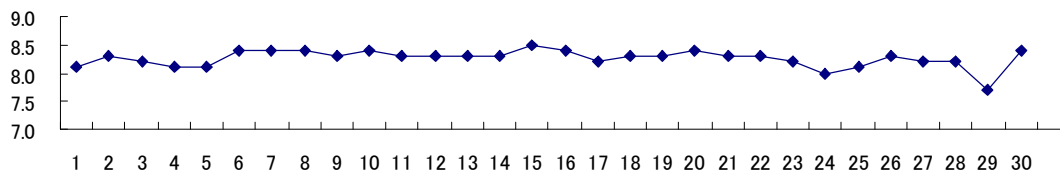
濁度 [度 (カリン)]



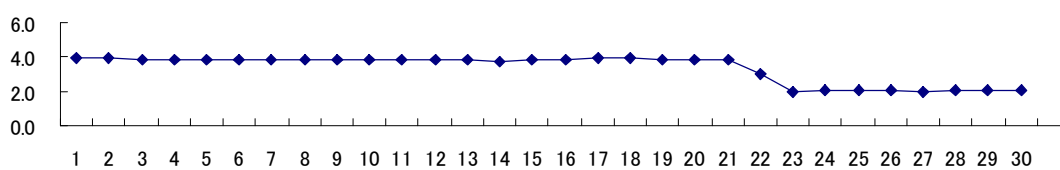
水温 [°C]



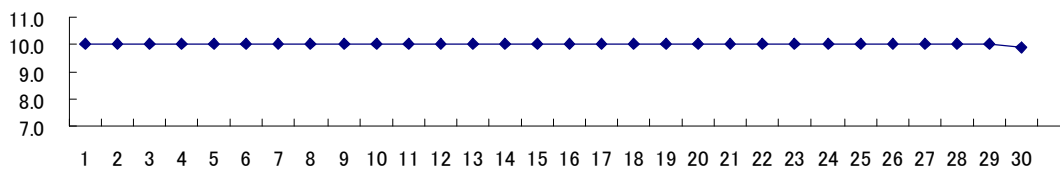
水素イオン濃度 (pH) [-]



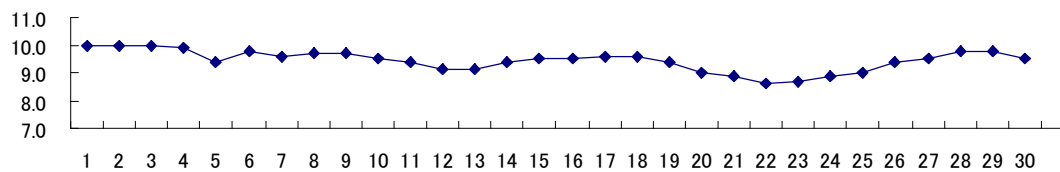
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]



溶存酸素量 (DO) [mg/L] No. 1 接触酸化槽



溶存酸素量 (DO) [mg/L] No. 2 接触酸化槽



→ (月/日)



水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水①） [平成22年4月分]

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
1 (木)	13:30	3.2	< 1	13:20	6.3	2.1
8 (木)	12:50	1.2	< 1	12:40	5.6	2.7
15 (木)	9:20	1.4	< 1	9:10	4.5	1.9
20 (火)	10:00	1.3	< 1	9:55	6.6	2.7
27 (火)	8:15	1.7	< 1	8:25	9.4	4.7
平均値	—	1.8	< 1	—	6.5	2.8
最小値	—	1.2	< 1	—	4.5	1.9
最大値	—	3.2	< 1	—	9.4	4.7

特記事項

水質様式第9号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②） [平成22年4月分]

調査日：平成22年4月20日

項目	区分	
	放流水	内水
時刻	10:00	9:55
pH[-]	8.4(14℃)	8.8(14℃)
COD[mg/L]	7.1	8.8
T-N[mg/L]	1.5	1.7

特記事項
------

水質様式第10号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水③） [平成22年4月分]

調査日：平成22年4月20日

項目	区分	
	放流水	内水
時刻	10:00	9:55
T-P[mg/L]	0.13	0.17
n-ヘキサン抽出物質[mg/L]	0.6	0.7
大腸菌群数[個/cm <sup>3</sup> ]	0	0

特記事項
------

環境騒音調査結果総括表〔平成22年4月分〕

調査地点：大阪南港野鳥園

調査日時：平成22年4月21日午前12時～4月22日午後12時

時間区分	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L <sub>5</sub>			L <sub>50</sub>			L <sub>95</sub>			L <sub>eq</sub>			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
昼間	54	49	58	49	46	51	46	42	49	51	46	54	鳥、港湾作業
夜間	47	44	52	44	41	50	42	39	47	45	42	50	港湾作業、船舶

注：1. L<sub>5</sub>、L<sub>50</sub>、L<sub>95</sub>の平均値は算術平均値、L<sub>eq</sub>の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

3. 時間区分は、昼間は午前6時から午後10時、夜間は午後10時から午前6時までの間とする。

## 環境騒音調査結果[平成22年4月分]

調査地点：大阪南港野鳥園

調査日時：平成22年4月21日～22日

調査時間	時間の区分	地域の類型	環境基準値	騒音レベル (デシベル)				主音源
				L <sub>5</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>95</sub>	L <sub>eq</sub>	
06:00	昼間	C	60dB(A)	53	51	49	51	鳥、港湾作業
07:00				54	51	49	52	鳥、港湾作業
08:00				55	50	48	52	鳥、港湾作業、船舶
09:00				55	50	48	52	鳥、港湾作業、船舶
10:00				55	51	49	53	鳥、港湾作業、船舶
11:00				54	51	48	52	鳥、港湾作業、船舶
12:00				58	46	42	53	鳥、港湾作業、船舶
13:00				56	47	44	51	鳥、港湾作業、船舶
14:00				57	48	45	53	鳥、港湾作業
15:00				56	50	48	52	鳥、港湾作業、船舶
16:00				54	49	47	52	鳥、港湾作業、船舶
17:00				55	49	45	54	鳥、港湾作業、船舶
18:00				56	49	45	53	鳥、港湾作業、船舶
19:00				50	47	44	47	船舶
20:00	50	47	44	48	船舶			
21:00	49	46	44	46	船舶			
22:00	夜間	C	50dB(A)	47	43	41	44	港湾作業、船舶
23:00				45	42	40	42	港湾作業、船舶
00:00				46	43	41	43	港湾作業、船舶
01:00				44	41	39	42	港湾作業
02:00				47	44	42	44	港湾作業、船舶
03:00				45	42	40	42	港湾作業、船舶
04:00				48	44	42	45	港湾作業、船舶
05:00	52	50	47	50	鳥、港湾作業、船舶			
最小値				44	41	39	42	
最大値				58	51	49	54	
平均値				52	47	45	50	

注：1. L<sub>5</sub>、L<sub>50</sub>、L<sub>95</sub>の平均値は算術平均値、L<sub>eq</sub>の平均値はパワー平均値である。2. 環境基準はL<sub>eq</sub>である。

低周波空気振動調査結果総括表 [平成22年4月分]

調査地点：大阪南港野鳥園

調査日時：平成22年4月21日午前12時～4月22日午後12時

音圧レベル (デシベル)												風速 (m/s)	
L <sub>5</sub>			L <sub>50</sub>			L <sub>95</sub>			L <sub>max</sub>				
平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	最小	最大
75	72	77	72	70	74	71	68	73	77	75	78	0.0	1.7

注：1. 平均値は算術平均値である。

2. 作業時間帯（午前9時から午後6時までの間）の結果を表している。

## 低周波空気振動調査結果〔平成22年4月分〕

調査地点：大阪南港野鳥園

調査日：平成22年4月21日～22日

調査 時間	音圧レベル (デシベル)				風速 (m/s)	
	L <sub>5</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>95</sub>	L <sub>max</sub>	最小	最大
06:00	73	70	69	76	0.0	0.6
07:00	76	74	73	76	0.0	0.5
08:00	74	73	72	76	0.0	0.6
09:00	77	74	73	78	0.0	0.5
10:00	75	73	72	78	0.0	0.4
11:00	76	74	73	77	0.0	0.8
12:00	76	72	70	78	0.0	1.6
13:00	74	71	69	76	0.1	1.3
14:00	72	70	68	75	0.0	1.6
15:00	75	72	71	78	0.0	1.5
16:00	74	72	71	78	0.1	1.7
17:00	73	70	68	76	0.0	1.4
18:00	72	68	67	76	0.2	1.2
19:00	71	69	67	72	0.1	1.0
20:00	74	70	68	77	0.1	1.3
21:00	71	68	67	74	0.1	1.6
22:00	70	67	66	75	0.0	0.8
23:00	67	65	64	69	0.0	1.1
00:00	68	65	64	71	0.1	1.0
01:00	65	64	63	77	0.0	1.2
02:00	69	66	65	73	0.1	1.5
03:00	70	65	64	74	0.0	0.5
04:00	69	67	66	73	0.0	0.6
05:00	70	68	67	74	0.0	0.6
最小値	65	64	63	69	0.0	0.4
最大値	77	74	73	78	0.2	1.7
平均値	72	69	68	75	0.0	1.0